

みずほCustomer Desk Report 2020/09/29号 (As of 2020/09/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	105.36
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	105.59	1.1635	122.74	1.2759	0.7040
SYD-NY High	105.69	1.1680	123.21	1.2930	0.7074
SYD-NY Low	105.26	1.1615	122.38	1.2753	0.7029
NY 5:00 PM	105.54	1.1666	123.07	1.2833	0.7071
NY DOW	27,584.06	410.10	日本2年債	-0.150	1.00bp
NASDAQ	11,117.53	203.96	日本10年債	0.020	1.00bp
S&P	3,351.60	53.14	米国2年債	0.128	▲0.19bp
日経平均	23,511.62	307.00	米国5年債	0.262	▲0.40bp
TOPIX	1,661.93	27.70	米国10年債	0.657	0.17bp
シカゴ日経先物	23,430.00	220.00	独10年債	-0.5275	▲0.05bp
ロンドンFT	5,927.93	85.26	英10年債	0.2015	1.40bp
DAX	12,870.87	401.67	豪10年債	0.8320	▲3.40bp
ハンセン指数	23,476.05	240.63	USDJPY 1M Vol	6.00	▲0.10%
上海総合	3,217.53	▲1.88	USDJPY 3M Vol	8.43	▲0.14%
NY金	1,882.30	16.00	USDJPY 6M Vol	7.93	▲0.15%
WTI	40.60	0.35	USDJPY 1M 25RR	-0.90	Yen Call Over
CRB指数	148.728	0.37	EURJPY 3M Vol	8.30	▲0.25%
ドルインデックス	94.28	▲0.36	EURJPY 6M Vol	8.28	▲0.10%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月29日	03:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演		「経済的機会の格差に対処しない限り米経済は潜在力を発揮できない」

【本日の予定】

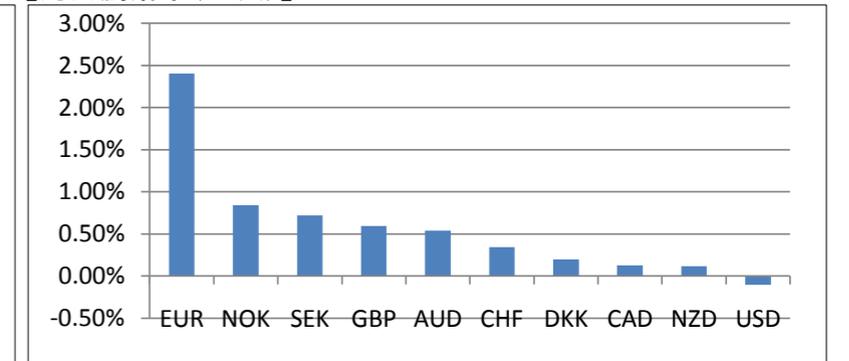
Date	Time	Event	予想	前回
9月29日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	18:00	欧 消費者信頼感・確報	9月	-13.9
	21:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	9月	-0.1%/0.0%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	8月	-0.3%
	22:15	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
	22:30	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 コンファレンス・消費者信頼感	9月	90.0
9月30日	00:40	米 クラリダFRB副議長 講演	-	-
	02:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-
	02:00	米 クォールズFRB副議長 講演	-	-

東京	東京時間のドル円は105.59レベルでオープン。実需の売りフローを受け、仲値にかけて105.36まで円高が進行した後、一旦105.51まで反発。アジア各国が週後半にかけて連休となるため、持ち高調整のフローが入るも売り優勢の展開は変わらず、ドル円は安値である105.26をつけ、105.28レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は105.28レベルでオープンし、四半期末需要で売り買いが交錯し、方向感なく推移した。105.41レベルでNYに渡った。ポンドは、1.2773レベルでオープン。朝方に、英中銀副総裁ラムステン氏が「マイナス金利の導入は差し迫ってはいない」と発言したことが市場に伝わると、ポンド買いが優勢となり、1.2930まで急騰し、1.2906レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルジャー 00531 444 179 マクルヒル)
ニューヨーク	月末、期末、一部の米企業の年度末要因のドル買いは先週で終わったのか、世界的に株式市場が堅調に推移する動きもあり、海外市場ではドル売りが優勢となり、ドル円はドル売りに上値は重いものの、円売りに下値をサポートされ105.41レベルでNYオープン。本日は大きな米経済指標の発表が予定されていないことや、本日までユダヤ教の重要な祝日で市場参加者が少ないとの見方がある中、朝方は円売りにサポートされ、105.53まで戻す。その後はロンドンフィックスに掛けてドル買いが持ち込まれ105.67まで上伸する。しかしロンドンフィックスを通過すると株式市場が堅調に推移していることもありドル売りが再び強まり、105.50まで反落する。午後は明日の夜のトランプ大統領とバイデン大統領候補の討論を控え、狭いレンジでの推移が続き、105.54レベルでクローズした。一方、明日から正式に再開されるEUと英国のブレグジットに関する協議を前に、ユーロポンドが下落するものの、ドル売りにユーロドルはサポートされ、1.1676レベルでNYオープン。朝方はジョンソン英首相の報道官がブレグジット協議はまだ大きな隔たりがあり、来月半ばには合意に至る必要があることを発言したことから、ポンド売りドル買いが強まり、ユーロドルも上値は重いものの、ユーロ円の買いに1.1680まで戻す。その後はロンドンフィックスに掛けてドルが買われたことから1.1643まで反落するが、新規材料に欠ける中、午後は方向感のない推移が続き、1.1666レベルでクローズした。(NY井上)

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.20-105.90	1.1620-1.1720	122.80-123.80

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は方向感のない展開。東京時間は実需の円転フローもあり一時105.26円まで下落したが、その後は米株の堅調推移を背景に円売りが強まり、105.67円まで上昇。しかしそれ以上の上値を追う展開とはならず、オープンとほぼ同水準の105.54円でクローズ。本日のドル/円も105円台中盤を中心とした値動きを予想。株式市場の堅調推移という好材料はあるものの、9月末に向けての円転フロー、欧州を中心とした新型コロナウイルス感染者の再拡大・米追加経済対策の難航を背景に、引き続き105円台後半を高値として上値が重い展開が継続すると思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・大谷

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル		7	14